



Takaさん



"Q1 お仕事のオファーはどちらから？

3つの仕事が決まりました。1つは5つ星ホテルの接客業、もう1つは3つ星ホテル、もう1つが5つ星レストランの仕事です。

Q2. どうやって仕事を見つけましたか？

1つのレストランの仕事は、このCCEBの友達の紹介で見つけることができました。残りの2つのホテルの仕事は、このCCEBのプログラムを通して実際にホテルの人事部のマネージャーの方と直接お話をすることができて、そこから連絡を取って行って仕事をゲットすることができました。

Q3. 仕事が順調に決まった今の心境を教えてください

今は率直にホッとしています。自分はそのまでコスピタリティの経験が豊富ではなかったんですけど、このプログラムを通してたくさんのことを学ぶことができて、最終的には仕事を3つも決まることができて、本当にホッとしている気持ちでいっぱいです。

Q4. ワーホリプログラムを申し込んだきっかけは？

このケアンズが自分にとって初めての場所でまだオーストラリアでどうやって働いたらいいかとかルールとかがわからなかったのも、このプログラムを通してそういう基本的なところだったりとかレジュメの作り方とか基本的な部分を教えてもらうことができるという風に知ったので、最初の一歩としてとてもいいかなと思ってこのワーキングホリデープログラムを選びました。



"Q5. プログラムを受講して役立ったことは？

このプログラムでレジュメの効果的な作り方であったりとか、バリスタも実際にコーヒーの作り方を教えてもらって実際に作ることもできたり、この飲食店で必要なRSAという資格もこのプログラムを通して取得することができたので、ホテルも実際に行かせていただいたりして実際にホテルの仕事も体験させてもらえたので、すごくたくさんのご経験をすることができました。

Q6. CCEBスタッフのサポートは？

すごくたくさんサポートをいただきました。例えば、自分が5つ星レストランの仕事をいただくにあたって自分の接客の技術が少し不安なところがあったので、卒業した後になったんですけどこの学校のJohnをお願いをしてお皿の持ち方であったりとかトレイの運び方の練習をここでさせていただくことができました。本当にご親身になってサポートしていただいて、とてもありがたかったなというふうに思っています。

Q7. 日本での生活に比べてケアンズではどう？ ケアンズに来てすごく自分の時間が増えたかなというふうに思います。日本にいるときはやっぱり忙しかったのでなかなか自分の時間が取れないときもあったんですけど、ケアンズに来てすごくゆっくり毎日過ごすことができている、自分のしたいこともたくさんすることができたり友達ともたくさん遊ぶことができている、とても充実した毎日を送っています。

Q8. 休日や自由時間は何をして過ごしている？

休みの日は友達と遊ぶ日が多いかなというふうに思います。ケアンズにはたくさんいろいろな観光スポットがあったりするのでそこに行ったりとか、海もとても近いのでビーチに行って海に入ったりとか、自分はビーチバレーをしたりとかバレーボールが好きなのでビーチバレーをしたりと楽しく過ごしています。



" Q9. ケアーズのおすすめポイントは？

キュランダであったりとかグレートバリアリーフももちろんとても有名なのですが、個人的には例えばポートダグラスというところがおすすめです。ビーチなんですけどとても海がきれいでサンセットとかもすごくきれいな場所で泳いだりすることもできるので、一日中そこでゆっくり過ごすことができるかなと思います。また自然の中でいうと国立公園が少し車でいたところにあるんですけど、そこでワラビーにエサやりの体験もできたりとかしてとてもいろいろなことができるのでそこもおすすめです。

Q10. ワーホリプログラムはどのような人におすすめ？

このプログラムは、例えば自分がお仕事、ホスピタリティとかの経験がまだ自分の中で十分じゃないなと思っている人におすすめです。このプログラムを通して、仕事をする前にたくさんのホスピタリティの仕事を体験できたりするのでとてもいいかなと思います。また単純に仕事探しが不安な人にもおすすめです。ここの中でオーストラリアで働くにはどんなものがなかであったりとか、どんなことが大事なのかということをして仕事をする前に事前に学ぶことができるので、この後の仕事探しにもとても役に立つかなというふうに思います。

Q11. ワーホリを検討している方へ一言アドバイスを！

自分自身もここに来る前はすごく不安な気持ちでいっぱいだったんですけども、やっぱりこっちに来てこのCCEBでたくさんの人たちと友達になれたりとか、このケアーズでたくさんのことを学ぶことができ、今はとても来てよかったかなというふうに思います。最初はもちろん不安な気持ちはあると思うんですけども、勇気を出して一步を踏み出してみることをお勧めします。



CAIRNS INTERNATIONAL

Taka さんの勤務先

